

総合政策学部 学生部かわら版

第4号
学年末特集号

発行者
杏林大学総合政策学部
学生委員会
naharada@kyorin-u.ac.jp

いよいよ学年末! 試験・来年度の準備はできたかな!?

学生課より

●日本学生支援機構の奨学金を受けている方は、継続手続きは一月末までになっています。手続きにはインターネットによる入力が必要になりますので、忘れないで行ってください。●バイク通学者で、大学に届けを出していない方は、学生課で必ず登録を行ってください。登録しない場合には、通学時の事故であっても学生研究災害保険の対象にならない場合があります。●課外活動として同好会を作り、大学の公認を取りたいと考えている方は、まずは学生課までお問い合わせ下さい。

教務課より

●一月十四日(水)は月曜日、十五日(木)は火曜日の振替授業日です。●学年末試験にあたっては、曜日・時間を間違えないように気をつけて下さい。特に語学は最終授業で試験を行いますので、よく日時を確認して下さい。語学以外の科目はすでに掲示されている試験日程で試験が行われますが、曜日や時間帯が通常の講義の時間とは異なることもありますが、曜日や時間帯が通常の場合とは異なることと試験を受けられなかったなどの場合は、再受験をすることができます。●新二年生のオリエンテーションは三月三〇日(月)です。また三セメスターから履修するゼミナールの入会申請はオリエンテーションの日が締切日となります。ゼミナールについてはオリエンテーションで説明しますのです。オリエンテーションには必ず出席して下さい。

図書館より

●図書館に所蔵されていない書籍資料の購入希望を出すことができます。ただ購入されるまでに一定期間を要しますので、注意が必要です。●学年末は人の出入りが多く、普段に比べて館内が騒然としやすいので、利用する方は、静粛を心がけて下さい。携帯電話の使用、飲食は厳禁です。図書館を積極的に利用しましょう。



●学年末を迎え、総合政策学部かわら版も第4号となりました。学年末といえば試験のシーズン。みなさんの試験準備は進んでいますか。大学に入って初めての学年末。これから大急ぎで試験準備を始める人もいるのでは?そこで第四号は、試験準備の強い味方、図書館からのお知らせ、試験や春休み、新学期に備え、教務課、学生課からのお知らせをお届けします。

●学年末になると、図書館を利用する人が増えます。効率的に利用するためにも、図書館資料の探し方、所蔵資料ソフトの使い方など、わからないことは図書館員に気軽に尋ねてください。●コピー機は原則として館内資料の複写のみ可能です。友達のノートのコピーなどはKショップ隣に設置されたコピーを利用して下さい。館内で利用できるコピーカードは、まずプリペイドカード購入証紙を教務課で購入し、図書館受付で購入証紙とカードと引き替えます。●図書館に所蔵されていない書籍資料の購入希望を出すことができます。ただ購入されるまでに一定期間を要しますので、注意が必要です。●学年末は人の出入りが多く、普段に比べて館内が騒然としやすいので、利用する方は、静粛を心がけて下さい。携帯電話の使用、飲食は厳禁です。図書館を積極的に利用しましょう。

先生からの 推薦図書!

山内和彦『自民党で選挙と議員をやりました』角川SSC
新書、二〇〇七年

ごく普通の生活を過ごしていた人が、ある日突然、選挙で立候補することになったら、いったい、どうなるのでしょうか?

政治学では、民主主義の基礎は選挙であり、最も身近な政治参加の一つだと理解しています。しかし実際のところ、選挙ほど私たちの感覚から遠く、不可解なものはないのかもしれませんが。立候補するのには何が必要なのか、そもそもなぜ、選挙に立候補するのか、どんな人が当選をめざそうとするのか……。選挙に関わる謎は深まるばかりです。

こうした素朴な疑問にわかりやすく、具体的に答えてくれるのが、この推薦図書です。というのも、著者の山内和彦さん自身が、政治とは何の関係もない一人の市民であったにもかかわらず、突然、二〇〇五年に行われた川崎市の市議会選挙に立候補し、見事、当選した人物だからです。彼のユニークな選挙運動は映画にもなり、ニューヨーク・タイムズも取り上げたほど話題になりました。思いがけないようなエピソードが満載ですので、政治に興味がない人も楽しめる本です。ぜひ一度読んでみてください。

(推薦者: 総合政策学部専任講師 木暮健太郎)

2009
年度

スポフェスをみんなで成功させようよ!

- スポフェス企画に参加して・・・
- その1 学部・学年を超えて学生同士交流しよう
 - その2 実行委員になって企画を実現しよう
 - その3 スタッフも参加者もみんなで盛り上がりよう
 - その4 在学生で新入生を歓迎しよう

来年度は
5月30日(土)に決定

総合政策学部
スポフェス実行委
委員大募集!

次回の会合は
1月23日(金) 12時半~D-108
ぜひ参加して下さい!!

やってみようかな・もっと知りたい
のお問い合わせ: naharada@kyorin-u.ac.jp
ご連絡はこちら 担当: 総合政策学部・原田

たくさんのやる気・参加を
大募集。 naharada@kyorin-u.ac.jpまで

一人暮らしのあなたに送る ミスターXの簡単レシピ

第2回:キムチ鍋

寒くなってきました。こんな時にピッタリのあったかメニュー!今回はキムチ鍋です。締めうどんか雑炊を忘れないでね!

材料(1人分)

- 野菜:白菜、シイタケ、エノキ、豆腐などお好みでどうぞ!
スーパーの鍋料理用野菜セットが経済的。
- 豚バラ肉:100~150グラム 安いものでOK
- タラの切り身:1切れ
- みそ:適量
- 鰹出汁:(ほんだしでも可)
- キムチの素:大さじ1杯半
- うどんまたはご飯



作り方

- 1 豚バラ肉とタラの切り身を一口大に切り、野菜も適当な大きさに切る。
- 2 鍋に水を張り、出汁を入れる。
- 3 煮立ったら豚バラ肉とタラの切り身を鍋に入れる。
- 4 野菜や豆腐を鍋に入れ、みそ(味噌汁の場合と同量)を溶かす。
- 5 キムチの素を入れる。辛い味が好きな人は増量してください。

<ポイント>

鍋にどのような具材を使うかで、味が決まってきます。今回は豚バラ肉とタラを使い、鶏肉を使ったり、挽肉にショウガと醤油と酒で団子を作っても良いでしょう。またミスターXとして揚げとシラタキがおすすめです。

学生投稿 インターンシップを経験して

私がインターンシップを志望したのは就職活動の意欲を高めるためでした。数あるインターンシップ先から八田行政書士事務所を決めたのは、私のゼミナールが会社法のゼミであったことと、法律関係全般に興味があったからでした。

最初は行政書士の仕事がどういうものか漠然としか理解していなかったのが戸惑いました。急いで行政書士の本を読んだり、仕事を請けたときに八田先生から細かいところまでアドバイスを受けて、ようやくこの仕事ができるようになった。八田先生は博識でとても明るく優しい人柄の持ち主で(とはいっても時には厳しくもありましたが)、とても親身になって指導をして下さいました。職場も個人経営の事務所であり家族経営なので、と

ても暖かいアットホームな雰囲気でした。途中から毎日通うのが楽しくなるほどでした。事務所では、会社役員変更の依頼を受け、法務省まで行って登記書を受け取り再び事務所に戻ったりしながら、役員変更の書類を作成する仕事を手伝いました。また、意外だったのが家系図の作成。家系図作成のために、住民票の謄本・抄本を基に依頼者の親の親など遡り、お客さんの家の系譜を作ったりもしました。

インターンシップを経験したことによって、行政書士業務の大切さなど、様々なことを学ぶことができました。一番嬉しかったことは、八田先生やコピー機の営業に来た人から「言葉遣いが丁寧だ」と評価してもらえたことです。既にこの仕事に携わっている人と知り合いになれたことも貴重な体験となりました。大切なことはメモを取る習慣も身につけました。今後、インターンシップの経験をいかして、しっかりとした就職活動をやりたいと思っています。

(三年 黒田雄大)

学生ネットワーク企画 築地市場見学会報告



十一月十一日の創立記念日に、学生ネットワーク委員会が主催した「築地市場見学」に参加しました。朝九時半に大江戸線築地市場駅に集合。朝早くにもかかわらず、この企画に参加した学生は保健学部、総合政策学部、外国語学部の総勢四十人弱と、大きな団体となりました。

築地市場は、江東区豊洲への移転問題で揺れる中、日々変わらず忙しさを見せていて、市場内はまるで浅草の仲見世通りを思わせる雰囲気にもなっていました。

いくつもの「いけす」を前に、職員の方の親切で詳しい話に耳を傾け、目に飛び込んでくる魚を食い入るように見学しました。「首都圏の台所」と呼ばれてきた築地市場、大量の水産物や青果が集まっていたその光景に、ただただ圧倒されてしまいました。

築地市場は、日本一の取引量を維持し、私たちの食卓を支えているのだと肌で感じました。しかし、足を運んで痛烈に感じたのが、市場の「狭さ」です。市場内では、小型運搬機が荷を運んでいましたが、通路は二台が行き交うのがやっとのスペース。荷物の移動一つとっても、市場内での作業の大変さがうかがえました。

また築七〇年を超える市場内は、その随所に歴史を感じました。車社会の今日、特に印象的だったのは、鉄道時代の名残りが感じられる緩やかな楕円形をした水産物卸業者売場です。築地市場の移転問題はますます深刻化するようですが、これからも私たちの「食」を支えていく市場であり続けたいと思います。



また築七〇年を超える市場内は、その随所に歴史を感じました。車社会の今日、特に印象的だったのは、鉄道時代の名残りが感じられる緩やかな楕円形をした水産物卸業者売場です。築地市場の移転問題はますます深刻化するようですが、これからも私たちの「食」を支えていく市場であり続けたいと思います。

(三年 早尾 恵理子)

編集後記

平成二〇年度もいよいよ終りに近づいてきました。一年生のみなさんは、もうすっかり杏林大学八王子キャンパスに馴染んだ頃ではないでしょうか。▼二年生からはゼミが始まります。ゼミで出会う仲間は、一生の友達になることでしようし、専門的な勉強を進める上で、指導教員の先生からマンツーマンの指導を受けることができます。この編集後記を書いている私も、十数年前の学生時代にはゼミの先生から怒られたり、励まされたり。昔はゼミの指導教員という。昔はゼミで厳しいイメージでしたが、総合政策学部の先生方は、昔のイメージとは違い、きつとみなさんの勉強はもとより、その他いろいろな相談に乗ってくれるはずです。▼この春、みなさんは二年生になり、また新一年生が杏林大学に入学してきます。こんどは、上級生として後輩を迎えて下さい。▼そしてみなさんが残りの大学時代に、人の輪を大きく広げ、充実した学生生活を送ることができるよう、学生部は今後もみなさんを応援しています。

Let's 杏林検定解答編

- ①ためき
- ②コバルトブルー
- ③杏林

でした。